

令和2年度青森市指定管理者選定評価委員会 会議概要  
(「指定管理者候補者選定」に係る審査)

1 開催日時 令和2年10月8日(木) 13:30～14:30

2 開催場所 柳川庁舎2階大会議室

3 対象施設 青森市ふれあい農園

4 出席者

- (1) 選定評価委員会
- |      |                       |
|------|-----------------------|
| 委員長  | 小野 正貴 (企画部次長)         |
| 副委員長 | 大久保 文人 (総務部次長)        |
| 委員   | 岩船 彰 (青森中央学院大学教授)     |
| 委員   | 西村 晴夫 (東北税理士会青森支部税理士) |
| 委員   | 川村 敬貴 (環境部次長)         |
| 委員   | 福井 直文 (福祉部次長)         |
| 委員   | 小笠原 聡 (浪岡事務所次長)       |
- (2) 施設所管課 (農業振興センター)
- |     |       |
|-----|-------|
| 主 幹 | 俵屋 茂雄 |
| 主 幹 | 田中 一善 |
| 技 師 | 夏坂 美帆 |
- (3) 制度所管課 (財政課)
- |     |       |
|-----|-------|
| 副参事 | 鈴木 健司 |
| 主 幹 | 熊谷 圭介 |
| 主 査 | 吉田 敏和 |
| 主 事 | 前田 泰仁 |

5 案 件 指定管理者候補者の選定について

6 審査結果

(1) 指定管理者候補者

- ・名 称 青森農業協同組合
- ・住 所 青森市大字羽白字富田 190-4
- ・代表者 代表理事組合長 雪田 徹

(2) 指定期間

令和3年4月1日から令和8年3月31日まで(5年間)

(3) 選定理由

- ・応募資格を満たしていること。
- ・最低得点（81.0点）を上回る点数（105.59点）を獲得していること。
- ・「効率性について」を除いた場合に、普通とした点数の合計（66点）以上の点数（83.72点）を獲得していること。

## 7 主な質疑内容

### 【利用者等の要望等の把握と反映方法】

（委員）

どれくらいの規模のものなのか。

（応募者）

市民農園の区画は、1区画33㎡であり、全部で100区画ある。あと、団体区画、車いす区画も設けており、それらの場所について募集している。

（委員）

今年度はどのくらい貸し付けられているのか。

（応募者）

おおよそ8割方が利用されている。

（委員）

例年そのくらいなのか。

（施設管理課）

そうである。

（委員）

応募のやり方はどのように行っているのか。

（応募者）

青森市の広報や当方の広報と農協の掲示板、チラシ等を利用している。

（委員）

利用者が来た時に、アンケートを実施しているのか。

（応募者）

研修室の中にアンケート箱を設置し、実施している。

（委員）

33㎡という広さは、一般的な農地としては広いのか、狭いのか。

（応募者）

どちらかといえば、狭い方である。

（委員）

利用者は皆、1区画しか借りていないのか。

（応募者）

複数箇所を借りている人もいる。

(委員)

主にどんな作物を作っているのか。

(応募者)

トマト、葉物野菜等、様々なものを作っている。

(委員)

1区画について、1年借りればいくらかかるのか。

(施設所管課)

年間1区画3,370円である。

(委員)

33㎡というと、10坪くらいか。

(応募者)

そうである。

(委員)

団体の利用実績はどうなっているのか。

(応募者)

現在は、年に1件きている。

(委員)

車いす区画の利用実績についてはどうなっているのか。

(応募者)

現在はない。

#### 【収支計画】

(委員)

今回の提案内容について、新型コロナウイルス感染症の予防対策はどのようなものを考えているのか。また、その経費としてはどのようなものを見込んだのか。

(応募者)

実質、今回の予算には計上していない。但し、応募者の予算で、消毒剤やマスク費用として計上している。

(委員)

それらを、ふれあい農園で使用しているということか。

(応募者)

そうである。

(委員)

応募者さん側でそのような対策を取っており、それに準じて、ふれあい農園でも同じように対策を取っているということで間違いないか。

(応募者)

そうである。